

簡易帳簿のボタンが押せなくなる事象の回避方法

2015/01/26
ティグレ

以下の順序で確認を行ってください。

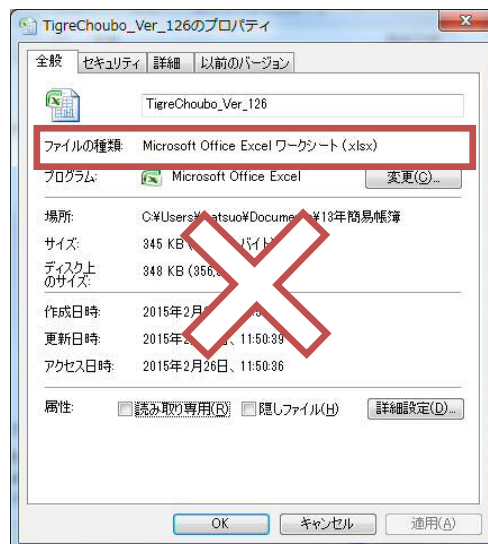
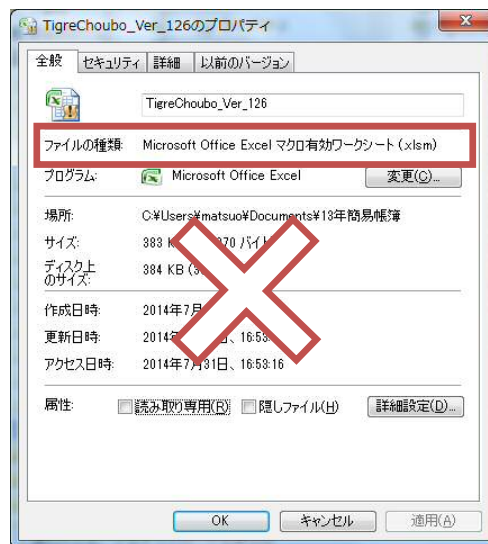
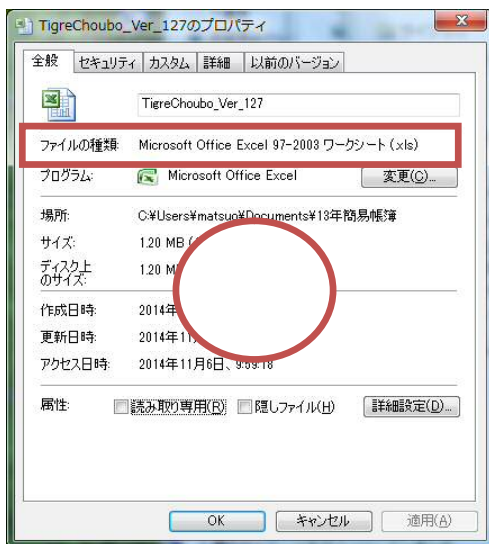
1. OS（オペレーティングシステム）の確認

このツールは「マクロ」というプログラムを利用しています。
Windows系であれば問題ありませんが、MacOSでは利用できません。

2. ファイルの確認

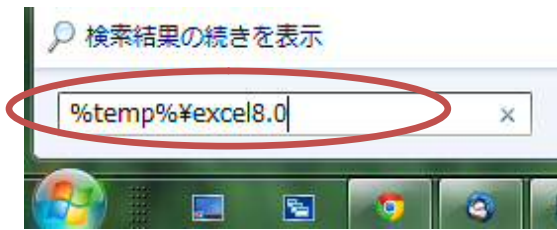
利用中のファイル本体を右クリックし、プロパティ画面を開き、「ファイルの種類」を確認してください。

「Microsoft Office Excel 97-2003 ワークシート (XLS)」以外の場合、マクロが動かないので再度ダウンロードをお願いします。

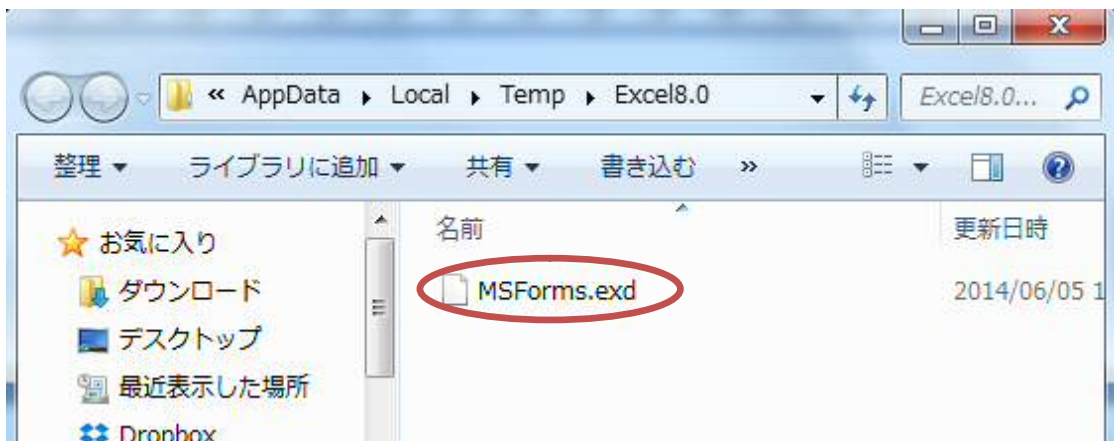


3. エクステンダファイルの削除

エクセルを全て終了し、スタートメニューの「プログラムとファイルの検索」欄に [%temp%\excel8.0] と入力し、Enter を押す。



別ウィンドウが表示されるので [MSForms.exe] ファイルを削除して完了です。
この時点で改善されるケースが多々あります。



4. 「マクロ」の有効化

このツールは「マクロ」というプログラムを利用しています。
マクロについて「無効」に設定されているとボタンが押せなくなっていますので別紙 1 を参考にエクセルのマクロを有効にしてください。
設定方法は各バージョン（Excel2007/2010/2013 等）によってそのやり方が異なりますので、お使いのバージョンに合わせて以下の設定を行ってください。

※お使いのバージョンが分からない方は別紙 2 をご確認ください

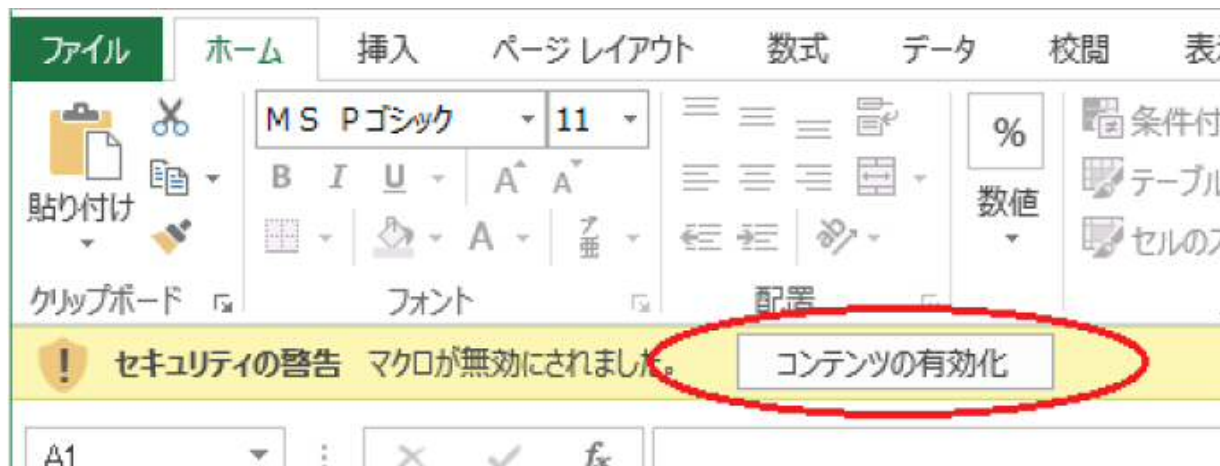
【別紙1】 EXCELマクロ有効化について

エクセルのマクロを有効にする方法（セキュリティ設定方法）は各バージョン（Excel2007/2010/2013等）によってそのやり方が異なりますので、お使いのバージョンに合わせて以下の設定を行ってください。※確認方法は別紙2をご覧ください。

【EXCEL 2013】

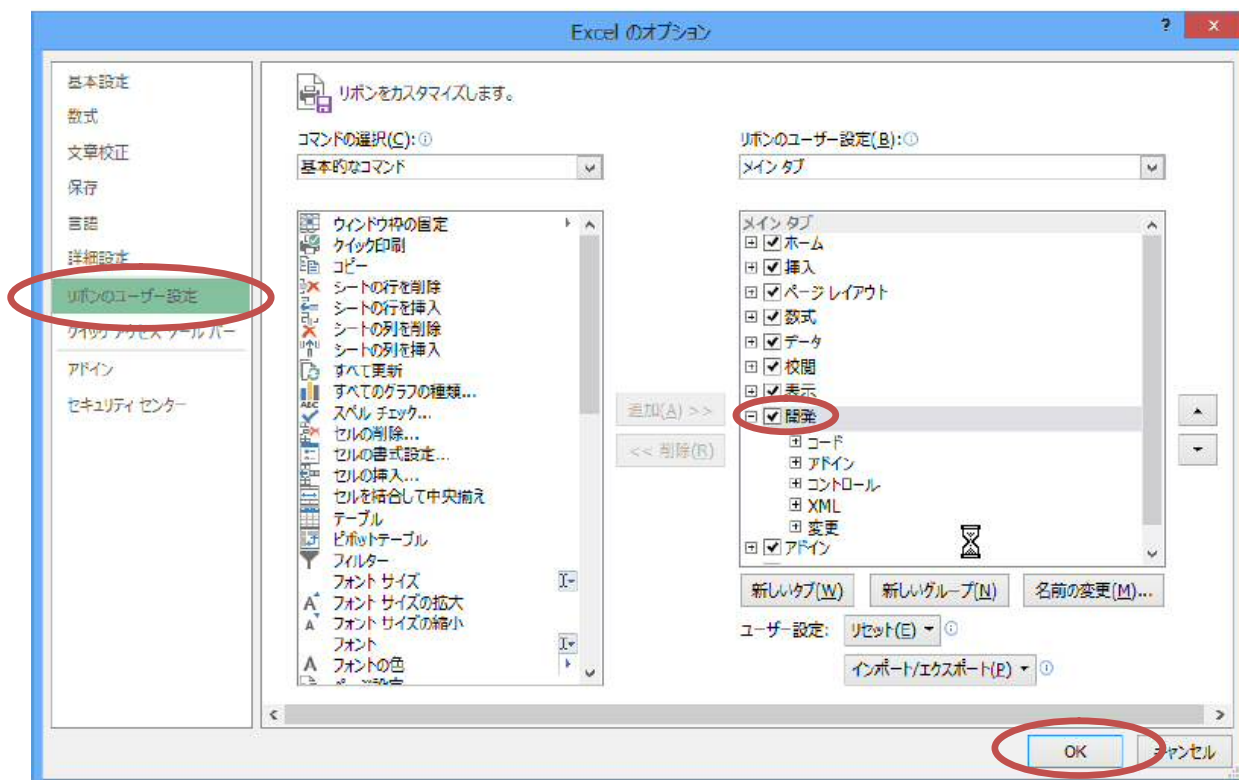
●セキュリティの警告 [コンテンツの有効化] が表示される場合

ツールを起動すると セキュリティの警告 [コンテンツの有効化] ボタンが表示される場合、このボタンをクリックします。マクロが有効化されます。



●セキュリティの警告が表示されない場合

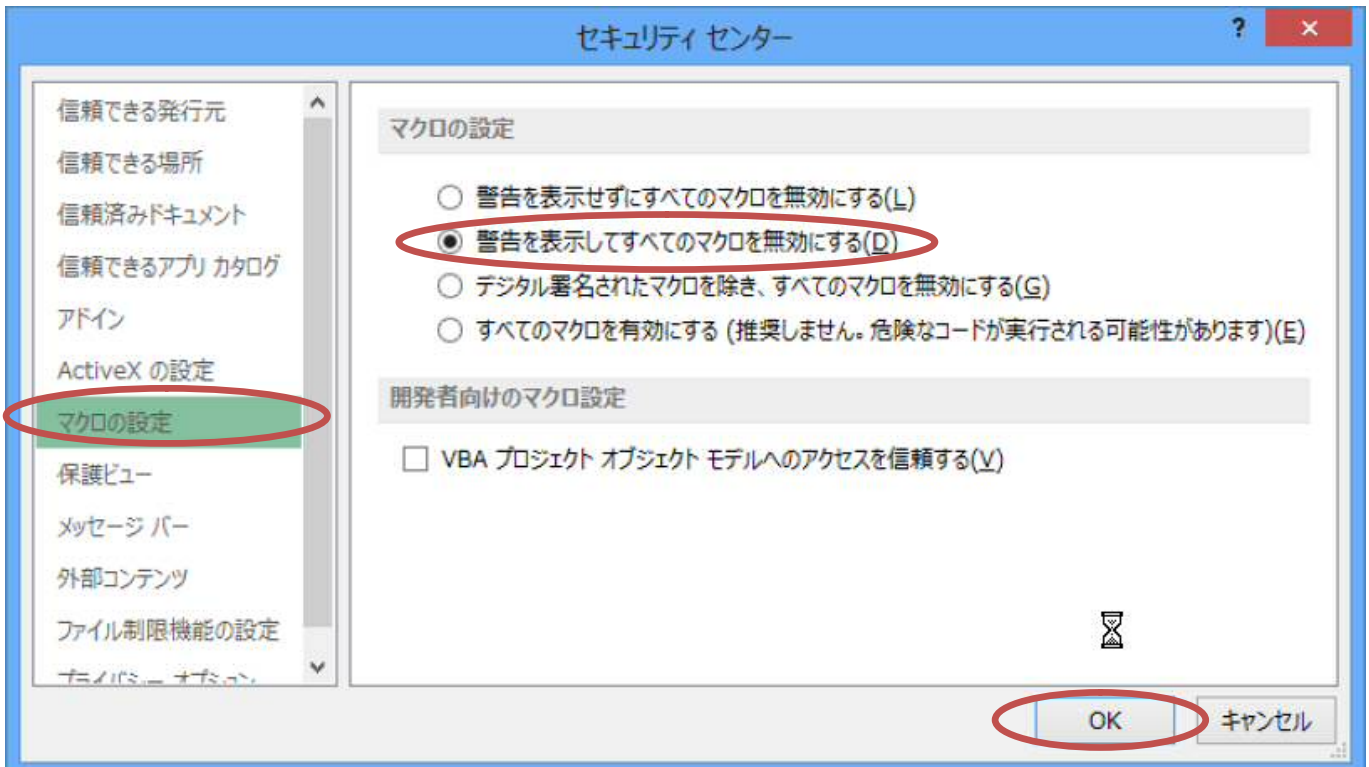
[コンテンツの有効化] ボタンが表示される設定に変更するため、ファイルメニューからオプションを選択します。「リボンのユーザー設定」メニューをクリックし、右側にあるリボンのユーザー設定リスト（ツリー形式）の「開発」を選択状態（し）にし、[OK] ボタンをクリックします。



新たに追加表示された「開発」タブを選択し、マクロのセキュリティをクリックします。



マクロの設定にて、「 警告を表示してすべてのマクロを無効にする (D)」を選択し [OK] ボタンをクリックします。



最後に EXCEL を終了し、ツールを再起動します。

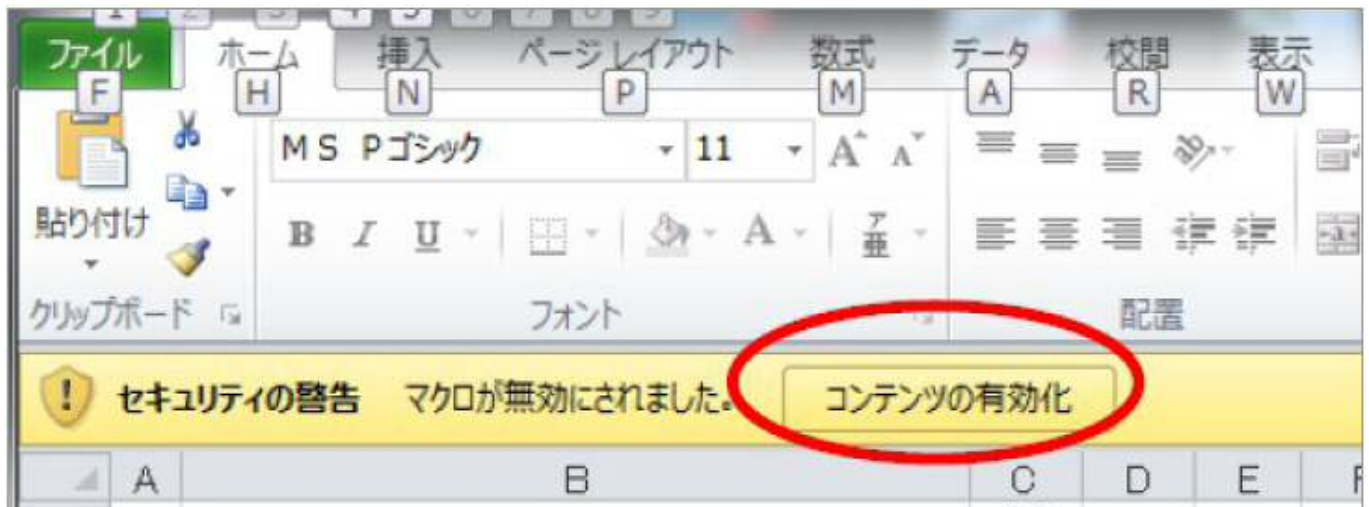
ツールを再起動すると、セキュリティの警告 [コンテンツの有効化] ボタンが表示されます。

このボタンをクリックすると、ツールの機能が有効化されます。

EXCEL 2010

●セキュリティの警告 [コンテンツの有効化] が表示される場合

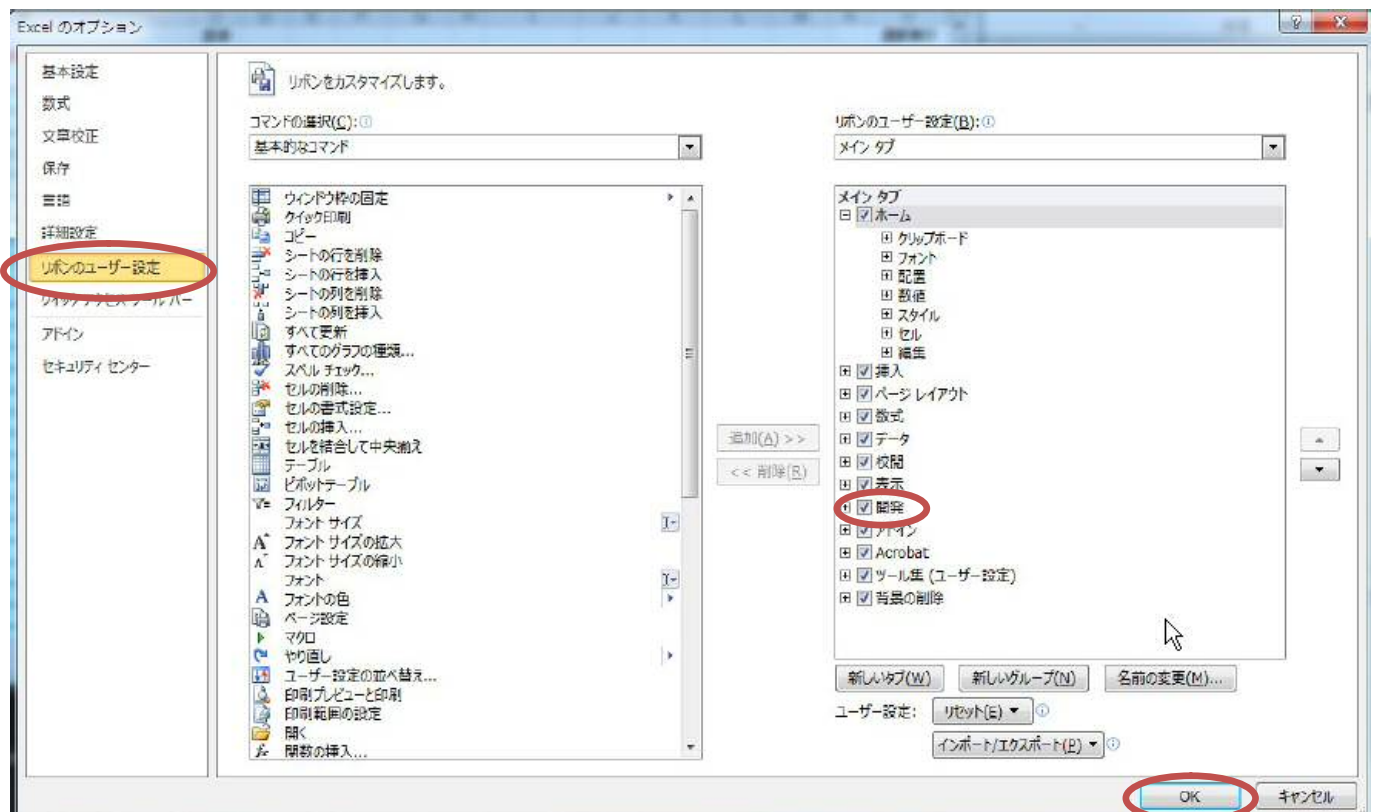
ツールを起動すると セキュリティの警告 [コンテンツの有効化] ボタンが表示される場合、このボタンをクリックします。マクロが有効化されツールの機能は有効になります。



●セキュリティの警告が表示されない場合

ファイルのタブ（画面左上の緑色のタブ）を選択し、プロパティをクリックします。

「リボンのユーザー設定」メニューをクリックし、右側にあるリボンのユーザー設定リスト（ツリー形式）の 開発 を選択状態（）にし、[OK] ボタンをクリックします。



新たに追加表示された「開発」タブを選択し、マクロのセキュリティをクリックします。



マクロの設定にて、「 警告を表示してすべてのマクロを無効にする」を選択し [OK] ボタンをクリックします。



最後にEXCELを終了し、ツールを再起動します。

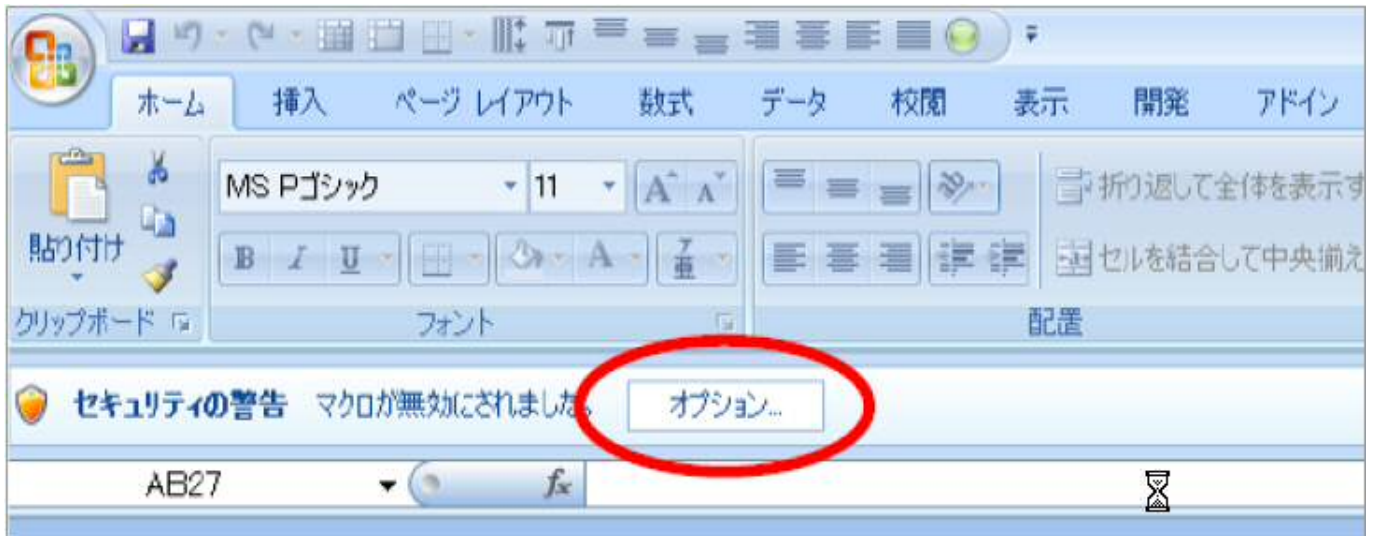
ツールを再起動すると、セキュリティの警告 [コンテンツの有効化] ボタンが表示されます。

このボタンをクリックすると、ツールの機能が有効化されます。

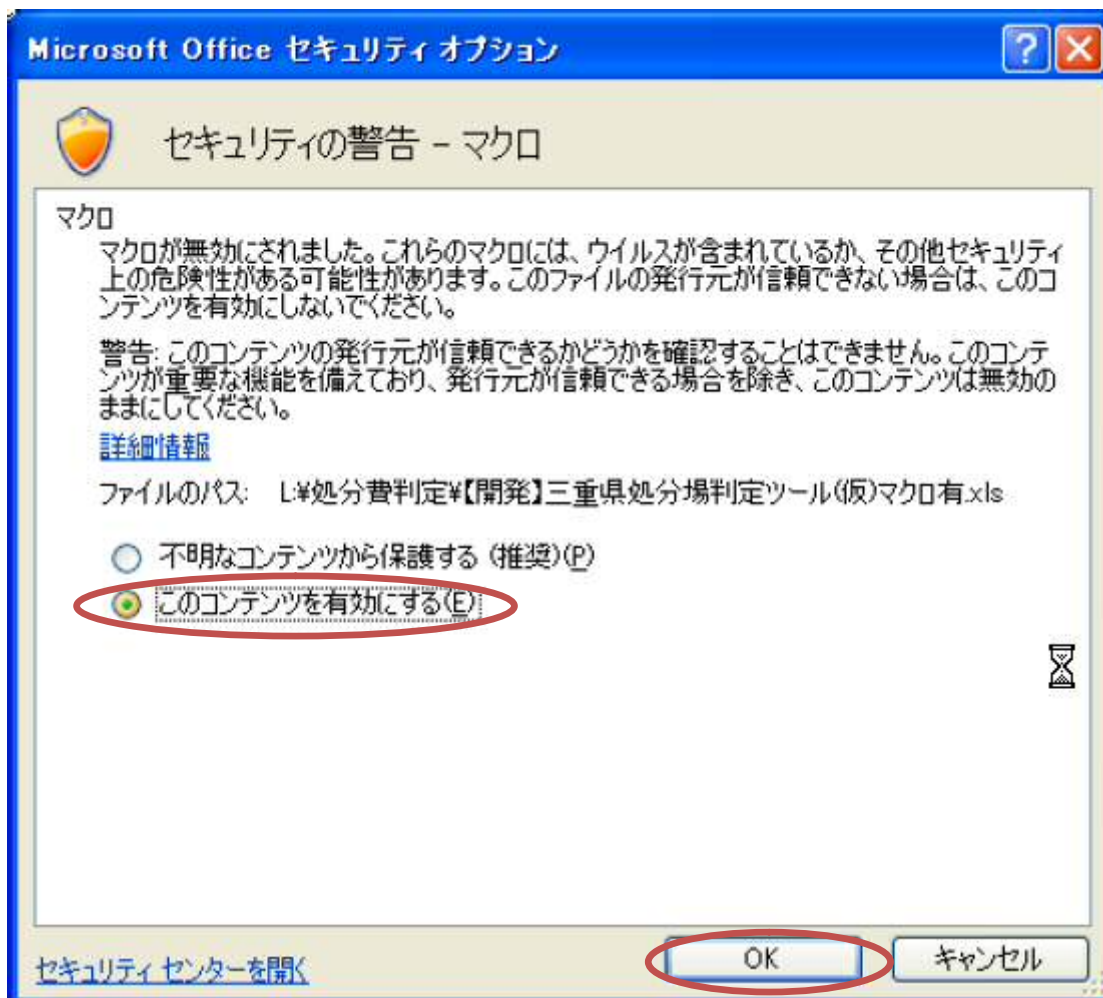
EXCEL 2007

●セキュリティの警告 [コンテンツの有効化] が表示される場合

ツールを起動すると セキュリティの警告 [オプション] ボタンが表示される場合、このボタンをクリックします。




「セキュリティの警告 - マクロ」画面で、○このコンテンツを有効にする。を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

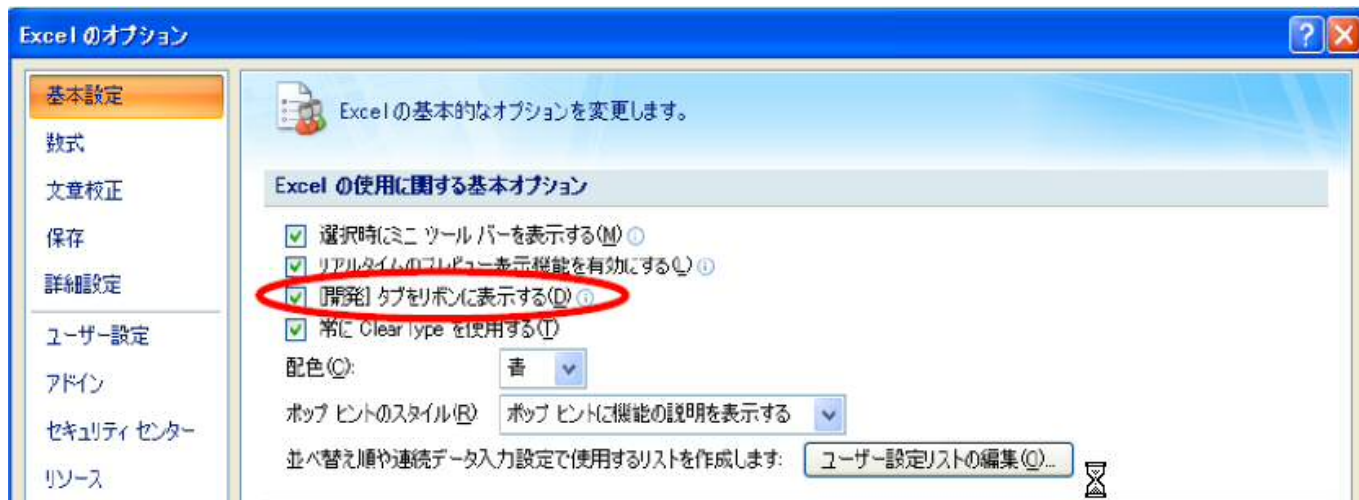


マクロが有効化されツールの機能が有効になります。

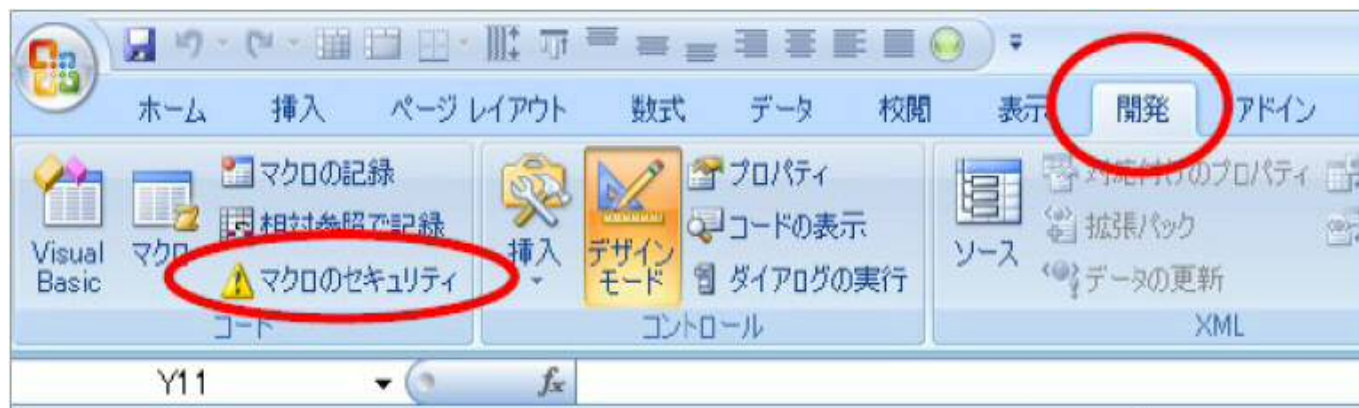
●セキュリティの警告が表示されない場合

画面左上の  オフィスボタンをクリックし、続いて「EXCEL のオプション」をクリックします。

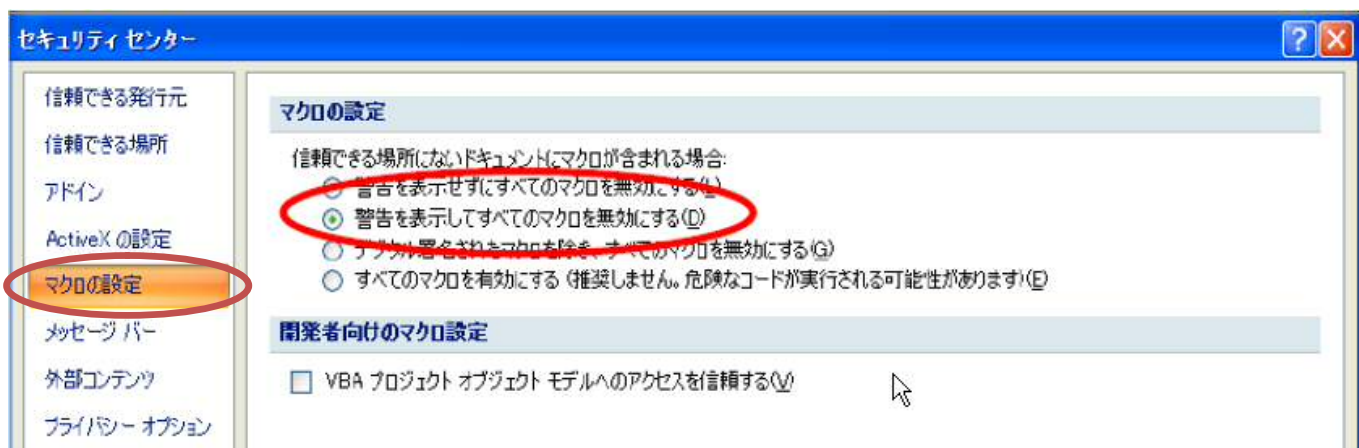
Excelのオプション画面の「基本設定」をクリックし、 [開発] タブをリボンに表示する を選択状態（）にし、[OK] ボタンをクリックします。



新たに追加表示された「開発」タブをクリックし、「マクロのセキュリティ」をクリックします。



セキュリティセンターのマクロの設定にて、「 警告を表示してすべてのマクロを無効にする」を選択し [OK] ボタンをクリックします。



最後にEXCELを終了し、ツールを再起動します。

ツールを再起動すると、セキュリティの警告 [コンテンツの有効化] ボタンが表示されるので、このボタンをクリックすると、ツールの機能が有効化されます。

【別紙2】 Excelのバージョン確認方法

※Windows7 の場合

スタートメニューの「全てのプログラム」 → 「Microsoft Office」 をすると一覧が表示されるので、その中の「Microsoft Office Excel XXXX」と表記されます。その XXXX がバージョンとなります。

